

ピョンチャン冬季オリンピックで、私たちはたくさんの感動をもらいました。アスリートの生き方から学ぶものが、非常に多かったです。みんな個性があり、自分らしく生きていました。メダルを取れた選手も取れなかった選手も、一生懸命に競技に臨む姿は、やはりカッコいいと思いました。

あきらめない・自分を信じ自分にかける・支えてくれている人がいる・自分がんばることで幸せを届けたい・メダリストになり今後の生き方が大事だと考えるなど。どの選手も、自分自身の言葉で伝えようとするから心に届きます。

3月9日(金)から18日(日)まで、ピョンチャン冬季パラリンピックです。どんなドラマが生まれるでしょう。ぜひ、応援しましょう。

自分自身が身につけたものは、一生自分のもので、誰も奪ってはいかない。頭に知識を入れれば、本を持ち歩く必要はない。「益はなくても意味はある」生き方を！徳を積む生き方を！

先生たちは、日々子ども達から多くの感動をもらっています。「ありがとう」を伝えたいです。

私たちは、**未来を生きる子ども達のために、何をすべきか何ができるのか**をいつも考えて、学校づくりをしています。保護者・地域・学校が協力し合い、ハード面・ソフト面において気になるところは、**改革(意識改革)**を押し進めてきました。**すべては子ども達のために！**

【感謝とお礼】

◎平成28年度たつの夢・未来ミーティング(西栗栖小学校にて) 7月2日(土) 発信することの大切さ！



何年も何年も条件整備で申し入れているにもかかわらず、まったく修理がなされなかった、体育館の雨漏り。平成28年度のPTA役員さんが、この会で、本校の現状をパネル写真を手に持ち、「子ども達が、体育館に青いバケツが約20個置かれた隙間のスペースで、運動会の組体操の練習をしている様子や、雨天時の体育は、滑るから走れない体育館で運動をしていること」を発信されました。光都地区以外の方々は、播磨高原小学校の情報はほとんどお持ちでなく、発信したことで平成29年度秋に、体育館の屋根はコーティングの修理がなされ、雨漏りは現在改善されています。

◎放課後児童クラブ(学童保育)は、4月から旧西栗栖幼稚園で実施されます。夏休み期間中も開いていますから、ご利用ください。※のびのび学習ルームは、平成30年度まで実施されます。

■パソコン(タブレット含む)が、4月中旬に児童用、教師用全て新しくなります。

◆保護者アンケートについて(3学期)

- (1) 学校参観の機会を増やして：本校は、外部ボランティアさん(わくわくお話し急便・世界たんけん!・のびのび学習ルームなど)に大変お世話になっています。学校は、いつも開いていますので、玄関で受付をされ、どうぞご来校ください。
- (2) 地域でのあいさつ：毎朝、児童玄関で児童会役員があいさつの立ち番を実施。その後、各教室へ行き、「おはようございます」の呼びかけを行っています。教師も、児童朝会や学級で機会指導を行っています。最近、外部の方に、あいさつで褒めていただくことが増えています。家庭や学園でも、あいさつの大切さを伝えてください。あいさつは、相手を大切に思う入口、人権の入口です。朝、すれ違う中学生や見守り隊、地域の方や保護者の方へのあいさつが習慣化する仕掛けを、児童会で考えて実施しています。

■外国語の授業(5年) 2月5日(月)5限目 中学校の若尾校長先生と浅見先生

2人の先生は、ミッキーとミニーになりきり、とても楽しく分かりやすい授業が展開されました。4年生は、参観しました。この4月から、5・6年生は週2時間の外国語、3・4年生は週1時間の外国語活動が始まります。



■委員会活動(毎月1回、4年~6年) 2月5日(月)

児童会計画・掲示・販売・放送・体育・保健給食・図書・美化

■租税教室(6年) 2月8日(木)5限目

税の仕組みについて学びました。1億円を手に入れました。重い！



■新1年生入学説明会 2月8日(木)

7名が入学予定です。保護者は説明会。子ども達は、1年生と交流したり、5年生の寸劇「1年間の学校生活」を見たりして、おもしろくて笑顔がはじけました。お昼は、給食を試食しました。



■消防署見学(4年) 2月9日(金)

わくわくドキドキの中で、たくさんの体験をしました。はしご車にも乗りました。消防士になった気分です。



■タイ山岳少数民族の子らの教育(5・6年)

2月13日(火)4限目

国際理解教育として、上野政志先生とアリヤ・ラッタナウィチャイクンさんから現地のお話を聞きました。タイの子ども達はよく働く。お湯がない生活である。日本は満たされているが、タイのチェン





ライの子ども達は飢えて、貧しいが、目が輝いている子が多い。刺繍や織物、草木染めが伝統である。知りたいから、勉強する。夢をもち、夢を叶えるために勉強をする。頭に入れるのは重くない。知らないことには、関心興味がもてない。行動に移す。できることをやる。少しだけ、人の役に立てばよい。日本とは、すごく違うことが分かりました。保護者の参加もありました。ありがとうございました。

■卒業アルバム写真撮影(6年) 2月14日(水)

卒業の日が近づいてきました。プロのカメラマンさんによる撮影です。

■人権教育校内授業研修会(2年:常木) 2月14日(水) 講師:桑原浩氏



2年生が資料『お山の汽車ぼっぼ』で、意地悪せずには仲良くすることの大切さについて、みんなで考えました。たくさん発表ができていました。



■第2回学校評議員会(委員は8名) 2月15日(木)

本校の教育の成果と課題について、約1時間意見交換をしました。

■旧三濃山村へ(6年) 2月18日(日) ※3月18日(日)も希望者で行く予定です。社会科で行った、求福教寺の参道や庭の掃除をしてきました。参加者は、児童9名と先生5名と地元の方4名で、片道約35分山を歩きました。お天気がよく、山頂からは瀬戸内海が見えました。



■3年生クラブ見学(3年・4~6年) 2月19日(月)

来年度は、児童主体でクラブを立ち上げる方向で考えています。

■児童朝会 年賀状コンクール表彰(児童会) 2月19日(月)

全校児童が投票しました。創意工夫あふれる成年の年賀状です。

■人権教育校内授業研修会(なかよし学級・6年) 2月21日(水) 「フワフワことば」と「チクチクことば」(なかよし学級:立花・鈴木)

「愛の日記」(6年:佐野卓)

学級の課題に合った、課題解決をはかる授業を展開しました。

■読み聞かせ(図書委員会) 2月21日(水)

大人気です。図書委員会、がんばっています。

■第3回オープンスクール 2月22日(木)

PTA教育講演会「ネット・スマホとの安全な付き合い方」講師は兵庫県警の方で、5・6年生と保護者約20名が参加し、好評でした。



1・2年生は、今回初めて「動物との接し方」(動物愛護センター出前講座)で学びました。また、聴診器で心音を聞き、大はしゃぎでした。

■社会科特別授業(6年) 2月23日(金) 大学講師:問森 誉司氏

異国の地で用水路を作った、医者の中村哲氏に学ぶ。巨額のお金で戦車を買うのではなく、人々の命を救う用水路を作る方が、その国の平和に繋がる。この日は、大学から学生さんも含め8名が来校されました。本校の6年生は、思考が深く、ボキャブラリーが豊かで、書く力・聞く力もあると褒められました。

■児童会役員選挙(3~6年) 2月26日(月)

現在の5年生は11名です。内、8名がみんなの役に立ちたいと立候補しました。素晴らしいことです。前期・後期の活躍を期待します。



・大隅志乃

高原スマイルと班活動を引き継ぎ、学校をより活発にしたい。班活動の回数を増やし、全校が仲良くなり活発で明るい学校になればいいと思う。どんどん新しいことにもチャレンジしていきたい。

・長谷川万琴

取り組みたいことは2つ。1つはあいさつ運動。2つ目は、エコキャップを集めること。人のために、何か役に立つことができたらいいと思う。みんながうれしい気持ちになるよう、この学校をよりよくするためにがんばりたい。

・菅原瑞來

地域の人にあいさつができていないので、あいさつ運動をがんばりたい。エコキャップ運動で、発展途上国の子ども達を救うワクチンを送りたい。班遊びで、高原スマイルを実現させる。朝の放送で1日の目標を伝え、さらによりよい学校にしたい。

・國島朋子

雨の日は、高学年は百人一首、低学年はかるたなどをして、室内でみんなで楽しく遊ぶ。また、各委員会から企画を募って、集会活動を盛り上げたい。あいさつ運動もがんばりたい。学校を笑顔あふれる学校にしたい。

